

令和2年度 第1回 土木計画学研究委員会 議事録

日時：令和2年6月13日（土）12：00～13：00

場所：ZOOM

【出席者】

委員長：藤原章正(広島大)

副委員長：兵藤哲朗(東京海洋大)、白水靖郎(中央復建)、佐々木葉(早稲田大)

幹事長：藤井聡(京都大)

学術小委員会：土井健司(大阪大)、佐野可寸志(長岡技科大)、紀伊雅敦(香川大)

大会運営小委員会：寺部慎太郎(東京理科大)、西内裕晶(高知工科大)

開催校幹事：春大会幹事 土井健司(大阪大)

研究小委員会：

委員兼幹事：稲垣具志(日本大)、岩田圭祐(寒地土研)、神田佑亮(呉高専)、栗原剛(東洋大)、小池淳司(神戸大)、Jan Dirk SCHMOECKER(京都大)、田中皓介(東京理科大)、泊尚志(東北工大)、松田曜子(長岡技科大)、松永千晶(福岡女子大)、松本浩和(地域未来研)、吉田樹(福島大)、

議事

1. 委員長挨拶
2. 前回委員会の議事録確認【資料1】

審議事項

3. 委員の交代について（藤井）【資料2】
4. 研究小委員会（新規・延長）申請について【資料6】

報告事項

5. 学術小委員会からの報告（土井・紀伊）【資料3】
6. 2020年春大会の実施状況について
7. 2020年秋大会の準備状況について（寺部）【資料4】
8. 2021年春大会の準備状況について（寺部）
9. 幹事会からの報告
 - ① 研究小委員会について（岩田）【資料6】
 - ② コロナ調査委員会について（神田）【資料7】
 - ③ コロナ関連調査データについて（松田）【資料8】
 - ④ ワンデイセミナー100回記念報告（藤井）【資料9】
 - ⑤ ワンデイセミナー100回記念からの提案(論文集D4)について（藤井）【資料10】
 - ⑥ 2019年度予算執行状況（藤井）【資料11】
 - ⑦ その他
10. その他
11. 閉会挨拶

【議事】

1. 委員長挨拶

藤原委員長より挨拶がなされた。

2. 前回委員会の議事録確認

藤井幹事長より前回委員会の議事録確認依頼があり、承認された。

【審議事項】

3. 委員の交代について

藤井幹事長より委員名簿の確認依頼があり、承認された。兵藤副委員長が新委員長に、新しい副委員長として高橋清先生が就任することとなった。兵藤新委員長より挨拶がなされた。

4. 研究小委員会（新規・延長）申請について

新規の研究小委員会として、①新しいモビリティサービスやモビリティツールの展開を前提とした交通計画論の包括的研究小委員会（代表：秋山哲男・中村文彦）【資料 6-1】、②相乗型災害時の交通マネジメントの理論再構築と社会実装研究小委員会（代表：藤原章正）【資料 6-2】、③公共交通プライシング研究小委員会（代表：加藤博和）【資料 6-3】の3件の申請がなされ、承認された。

また、自転車政策研究小委員会より1年間の活動延長申請【資料 6-4】があり、承認された。

【報告事項】

5. 学術小委員会からの報告

紀伊学術小委員会幹事長から【資料 3】の説明があり、D3 特集号 Vol.36 と Vol.37 の出版状況について報告がなされた。土井学術小委員長より委員の交代について報告がなされ、佐野新学術小委員長より挨拶と Vol.38 のスケジュールについて報告がなされた。

6. 2020 年春大会の実施状況について

寺部大会運営小委員長から、春大会の ZOOM 開催について、参加者数の見通しが 500 名弱で昨年と比較して若干減る予定であるとの報告がなされた。藤原委員長より秋大会の開催可能性について質問があり、秋大会開催の1か月前、10月初旬には意思決定して通知する必要があるとの回答がなされた。

春大会開催校の土井幹事長より、大会運営小委員会の努力で無事にオンライン開催に至ったことに対して感謝の言葉を述べられた。

7. 2020 年秋大会の準備状況について

寺部大会運営小委員長より資料 4 をもとに会場の手配状況、開催校委員の組織、今後の予定について報告がなされた。藤原委員長より、秋大会は平日をはさむ 3 日間開催であり、平日に大学の教室が利用できず、代替施設の確保に苦勞することが多い点を踏まえ、開催校の候補を増やす可能性を念頭に、オンラインを併用するハイブリッド型の大会開催について検討するようリクエストがあった。

8. 2021 年春大会の準備状況について

寺部大会運営小委員長より、新型コロナウイルスの影響により、まだ 2021 年春大会の開催校が決まっていないとの報告がなされた。

9. 幹事会からの報告

①研究小委員会について

岩田幹事より【資料 6-5】について説明があり、研究小委員会の活動状況の更新が遅れているため、会議後、6 月中を目途にメール審議とするとの報告がなされた。

②コロナ調査委員会について

神田幹事より土木学会パンデミック特別検討会について説明があり、計画分野から WG4（交通等産業・暮らし・モビリティ）と WG7（国土・インフラ・経済）の 2 つのワーキングが立ち上がること、および今後のスケジュールについて説明がなされた。藤原委員長より、当検討会が発足した経緯について補足があり、ワーキングの予算も必要であればつけてもらえる公算であり、メンバーも拡大していくとの報告がなされた。

③コロナ関連調査データについて

松田幹事より【資料 8-1】について説明があり、コロナ関連調査の目的と方法、基礎集計結果について報告がなされた。また、今後のスケジュールとして、年度内に 2 回のパネル調査を実施するとの説明がなされた。

④ワンデイセミナー100 回記念シンポジウム報告

藤井幹事長より【資料 9】について報告がなされた。目玉として高橋裕先生、天野光三先生へのインタビュー動画があり、どちらもアーカイブとしていつでも閲覧できるようになっていることが紹介された。シンポジウムは、「土木計画・学」を学問としてさらに成立させていくことの必要性について再確認させる内容であり、次の議題にある土木学会論文集 D4 へ繋がる議論であるとの報告がなされた。

⑤ワンデイセミナー100回記念からの提案(論文集D4)について

藤井幹事長より【資料10】について説明があり、D4設立の目的と基本的コンセプト、今後のスケジュールについて報告された。

藤原委員長より、D4について家田会長と先日相談した際は好感触であり、もう一度説明の機会を設けるとの補足があり、また、D4の動きに対する外部要因として、土木学会の第8部門新設とパンデミック検討会があり、これらとうまく連携すべきとのコメントがあった。また、兵藤副委員長より、パンデミック研究成果の提言などは、既存のD3にはあまり馴染まず、D4設立にむしろ後押しとなるとのコメントがあった。ついで、白水副委員長より、D4については実務の方からは歓迎する話が多く、実務の受け皿となることも期待しているとのコメントがあった。

⑥2019年度予算執行状況

藤井幹事長より【資料11】について説明があり、議題③にあるコロナ調査は230万円程度の経費であり、2020年度予算で執行する点、および2019年度は新型コロナウイルスの影響で旅費等の支出が減少した点について報告がなされた。

⑦その他

特になし。

10. その他

なし

11. 閉会挨拶

佐々木副委員長から挨拶がなされた。ワンデイセミナーでの高橋裕先生の動画に関連して、土木計画学研究委員会設置時に事務局の立場で活躍されていた河村忠男氏にも別の観点から話を伺えるとの推薦があった。

最後に藤原委員長より閉会の挨拶がなされた。

以上